



新学期 求めて 励め 東っ子



【6年生 市交通安全パレードに参加
—東っ子が事故にあわないように—】

的に取り組めることを目標に据え、実行する。こうした努力は人目に留まることが多く、周りからの信頼も得られる。さて、子供たちの今年度の目標を一部紹介する。

【ソメイヨシノタイプ】

- ・運動会でリレーを最後まで本気で走りたい。
- ・(縄跳び集会で) はやぶさをとべるようにしたい。
- ・山の学習で四年生にしっかり役わりなどを教えてあげる。
- ・千メートル走をがんばりたい。(市陸上大会で) 八位以内に入っとうれしい気持ちを味わいたい。そのために毎日小丸町を走っています。タイムは三分五秒から二十秒の間を目指してがんばりたい。



【ソメイヨシノ】

【四季桜タイプ】

- ・(授業で)必ず一つは意見を言う。・知らない人にも挨拶をする。
- ・良い姿勢で勉強に取り組み、話を聞くとときにあいづちをうつ。
- ・進んで困っている人を助けたい。・図書室の本をそろえたい。
- ・漢字シオートテストでたくさん百点を取る。・スリッパをそろえる。
- ・うんていができるようにしたいので、一日一回は外に行っとうんていをする。
- ・家で英語を学べるアプリをインストールして、英語を上手にしゃべれるようにしたい。



【四季桜】

清明の空の下、新たな教職員六名と新一年生七名を迎え、令和六年度の常磐東小学校がスタートした。今年には校庭の五種類の桜(ソメイヨシノ、四季桜、莊川桜、アーコレード、里桜)が色を添えた。その中から二種類の桜を引き合いに出し、今年度の目標を立てて実現に向けて励むことを、始業式の校長講話で奨励した。まず取り上げたのは、ソメイヨシノ。ソメイヨシノは春の一時に爆発的に咲く。このように一年のある時に照準を合わせ、そこで目標を達成するのをソメイヨシノタイプとした。「マラソン大会で自己ベストを出す」等がこのタイプである。もちろん、肝心な一時のためには、そこまで人が見えていようが見えていまいが努力を重ね、力を蓄える必要がある。

一方、四季桜は一月から四月にかけてちらほらと花をほころばせる。また、秋にも花を咲かせ、一年の長い期間、人の目を楽しませる。このタイプは、「漢字を丁寧書いて覚える」等、日常

「自分から挨拶する」と決めたある兄弟は、私より先に挨拶をするようになった。これが続けて、当たり前の行動にまで高めた。六年生は、目標に加えて具体策まで考えた子がいる。自ら行動して得られる成果は、目標の達成だけに留まらないはずである。